

単元名 朝のリレー

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。
(3) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで音読をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

標準的な展開例

10210101_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 朝のリレーを読んで内容をつかみ、音読の工夫を考える</p> <p>○詩を通読する。 ★朝のリレーを工夫して音読しよう。</p> <p>○詩を読んで想像したことや、好きな言葉や表現を交流する。</p> <p>○詩の特徴を生かして音読する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・詩に登場する国や街がどんなところか、またそこで、どんな人が何をしているのか、情景を想像しながら音読させる。 ・詩を読んで想像した情景や好きな言葉や表現などをグループで交流し、どのように音読すれば、詩のよさが伝わるのか相談させる。 <p>【評】詩の情景や表現の特徴を読み取る活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで分担し、リレー形式で読ませてもよい。 <p>【評】詩のよさが伝わるように工夫して音読する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

「朝を迎える」という行為を世界各地の若者たちが「朝をリレーする」「交替で地球を守る」と捉える詩人のものの見方に会うことで、生命を尊び、環境の保全に寄与する態度を養うことをねらいとしている。
地球規模の視点をもつ機会を与え、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことをねらいとしている。